

県内経済の動き

概況

〔2024年7月～2024年9月の動き〕

緩やかな回復が続く

鉱工業生産指数（7月）は2カ月ぶりに前月比低下、通関輸出額（8月 細島港）は2カ月連続で前年同月比増加した。百貨店・スーパー販売額（8月 全店ベース）は2カ月ぶりに前年同月比増加、「軽」を含む乗用車の販売台数（9月）は2カ月ぶりに前年同月比増加した。新設住宅着工戸数（8月）は2カ月連続で前年同月比減少し、公共工事（9月 保証対象請負総額）は2カ月連続で前年同月比減少した。有効求人倍率（8月）は前月比+0.02ポイントの1.31倍で、9月の企業倒産は前月比2件減の2件、負債総額は同14億41百万円減の71百万円となった。

地震や台風等の災害や物価高の影響はあったものの、県内経済は緩やかに回復している。今後もさまざまな商品の値上げが予定されており、物価上昇が県内経済に与える影響を引き続き注視したい。